

press release

京都のリハビリを 考える会ニュース

第2号 2013年9月2日発行
発行 京都のリハビリを考える会

京都市中京区烏丸通蛸薬師上ル七観音町 637
第41 長栄カーニープレイス四条烏丸6階
京都府保険医協会内 TEL 075-212-8877

最後の砦・京都市リハセンをつぶす気？ 広がる疑問と怒り／京都府保険医協会は会員署名提出

保険医協会 会員署名を提出

考える会の事務局団体である、京都府保険医協会は市民署名に先行して京都市長宛「会員署名」を実施。8月30日、協会の垣田理事長・渡邊副理事長が京都市保健福祉局障害保健福祉推進室に提出しました。会員からは続々と署名が寄せられ、病院長署名と合わせて229人分を届け、要請しました。

会員署名には、〈弱者の立場に立って考えください〉、〈附属病院に患者さんの紹介もした。市民のリハビリ保障の拡充を〉など、病院存続を訴える声がかかれています。

市役所で 2度目の宣伝行動

8月29日、考える会として2度目となる京都市役所前の宣伝行動を実施。現場メンバーの熱い思いの詰まったチラシを配布。



私たち「京都のリハビリを考える会」は、京都府保険医協会が呼びかけ、府の作業療法士会や言語聴覚士会等の専門職団体、京都障害児者の生活と権利を守る連絡会、京都社会保障推進協議会等の市民団体、労働組合が「京都市のリハビリ行政の拡充」の一点で一致し、結成したネットワーク団体です（事務局・京都府保険医協会）。

参加者がマイクを握り、附属病院廃止の不当性を強く、熱く訴えました。「福祉の保障は自治体の仕事だということ思い出してほしい!」「病院廃止で高次脳機能障害への対応強化など本当にできるのか?」と、訴えました。



広がる団体署名 続々

考える会の「団体署名」も続々と寄せられています。京都障害児者の生活と権利を守る会、財団法人・京都府聴覚障害者協会、公益社団法人・認知症の人と家族の会、京都民主医療機関連合会、新日本婦人の会京都府本部、京都地方労働組合協議会、全国一般労働組合京都地方本部、京都一般合同労働組合、全国福祉保育労働組合京都地方本部（9月2日現在）